

平成 30 年 4 月 13 日

各 位

株 式 会 社 ア ー ク コ ア
代 表 取 締 役 社 長 正 渡 康 弘
(コード番号：3384 名証セントレックス)
問 合 せ 先：取 締 役 管 理 本 部 長 土 屋 勉
電 話 番 号：(0 3) 5 8 3 7 - 3 6 1 1

特別損失(減損損失)の計上、繰延税金資産の取崩し及び計上、
並びに通期業績予想との差異に関するお知らせ

当社では、平成 30 年 2 月期において固定資産の減損による特別損失を計上し、繰延税金資産を全額取り崩すことといたしました。一方、連結子会社では繰越欠損金に係る繰延税金資産を全額計上することといたしましたので、平成 30 年 1 月 5 日に公表した通期業績予想との差異に関して、下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成 30 年 2 月期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	3,098	△29	△39	18	14.69
今回修正予想 (B)	2,967	△64	△74	17	13.46
増 減 額 (B - A)	△131	△35	△35	△1	
増 減 率 (%)	△4.2	—	—	△6.9	
(参考) 前期連結実績 (平成 29 年 2 月期)	3,018	△272	△282	△286	△231.22

2. 差異の理由

バイク事業では、中古バイク買取台数を 10,000 台程度と想定しておりましたが、9,336 台に留まりました。そのため買取台数の減少に比例して販売台数も減少したため、売上高、売上総利益は予想よりも 7%程度減少し、営業損失額が拡大いたしました。

フィットネス事業では、売上高、売上総利益はほぼ予測どおりとなりましたが、人件費等の販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益額が縮小いたしました。

特別損益では、平成 30 年 1 月 5 日に公表した通期業績予想上、関係会社株式売却益として特別利益に計上する金額を 60 百万円と見込んでおりましたが、実績は 66 百万円となりました。また、当社の固定資産に係る減損損失として 14 百万円を特別損失に計上いたしました。

法人税等調整額では、当社の繰延税金資産は全額取り崩しましたが、連結子会社の繰越欠損金に係る繰延税金資産を全額計上することとし、マイナス 43 百万円を計上いたしました。

なお、連結純資産に関しては、平成 30 年 2 月期末において 62 百万円となり、連結債務超過を解消いたしました。

以 上